

おまえざき

市議会だより

第59号

2019. 7.8.9月

令和元年 11月発行

- ② 9月議会定例会
- ⑤ 委員会質疑
- ⑥ 一般質問
- ⑩ 委員会報告
- ⑬ 議員研修・視察研修



佐倉の由来

明治22年、町村制施行に伴い佐倉村、宮内村が合併し佐倉村となり宮内村はその大字となり現在に至っている。

佐倉の名は「桜」、「佐久良」とされていた時代もあったようで、「池宮神社の祭神、瀬織比咩命の大祓詞に高山の末、低山の末より佐久那太理に落ち多岐つ」とある。このあたりから佐倉の地名が生まれたとされている。

宮内は弥生から古墳時代の遺跡も数多く、当時より住民が居住していたことがわかる。宮内神社の社記によると勧請は大宝年間と伝えられる。